



江別市立江別第一小学校

令和8年度 スタートカリキュラム



スタートカリキュラムとは、小学校へ入学した児童が、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。

本校では、入学したばかりの児童に「明日も学校に来たい。」という学校生活に対する意欲と安心感をもたせ、幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続をもたらすように、1週間を1タームとして活動計画を立てています。

第1ターム

はじめての小学校生活

学校の様子や生活の仕方を知り、期待をもって楽しむ。また、小学校入学により新しく出会った教師や友だちと元気に生活する。

ねらい

- 小学校の生活環境になじみ、安心して楽しく生活する。
- 朝の準備の仕方を知り、自分で取り組もうとする。
- 交通のルールを守り、安全に登下校する。
- 友だちの名前を知り、あいさつをしたり、言葉をかわしたりする。

幼稚園・保育所の経験をもとに

- 学校での基本的な生活習慣を身につける。
- 一日の流れを知り、時間を意識して見通しをもって生活する。
- ふれあい遊びや集団遊びを通して、かかわりを深める。
- 自分を感じたことや体験したことを言葉で相手に伝える。

生活の視点

なかまづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい友だちがいっぱいいることを知る。 ●同じクラスの子供たちと積極的に話し、友だちになろうとする。 ●教師が話す時には、きく姿勢を保ち、話の内容をしっかりと理解する。
じぶんをたかめる	<ul style="list-style-type: none"> ●教師や友だちについて知り、親しみをもつ。 ●今までの経験をもとに、新しいことにも興味・関心をもつ。 ●小学校での新しい生活に、楽しみや期待をもち、さまざまな人やものにかかわろうとする。 ●自分の思いや考えを、はっきりと相手に伝えるように自分の言葉で伝える。
げんきにすこす	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校での生活習慣やきまりを理解し、楽しい学校生活をスタートさせる。 ●小学校生活に必要なものを知り、使い方を身につける。 ●小学校での一日の流れを理解し、チャイムを知る。
たのしくまなぶ	<ul style="list-style-type: none"> ●学校生活に必要なさまざまなことを知り、前向きな姿勢で取り組む。 ●学校生活で新たに学ぶことや、初めて知ることに対して、喜びを感じ、楽しんで取り組もうとする。 ●学校生活で出会う言葉や文字、数や数量に対して好奇心をもち、理解しようとする。

家庭・地域	幼稚園・保育所・こども園	小学校
PTA交通安全サポーターや地域ボランティアと連携し、登下校の児童安全を確保する。 授業参観や学級懇談会を通して、保護者と授業内容を共有するとともに、それぞれの子どもの姿を知ってもらい、家庭と連携した教育につなげる。	幼稚園・保育所での一人一人の様子や家庭環境などの情報交換をする。	小学校全体で1年生を迎え、見守る体制づくりをする。



指導のポイント	
小学校の楽しさを伝える	授業や生活の中で、遊びの要素を取り入れながら活動し、緊張感を和らげながら楽しめるようにする。 授業や遊び、生活の中で、子供ができたことを認め、自信をもたせる。
基本的な生活習慣や基本姿勢を身につけさせる	学校での基本的な生活習慣を丁寧に伝え、確実に身につけさせる。 元気にあいさつや返事ができるように繰り返し指導する。 自分勝手な行動を見逃さず、注意・指導する。
これまでの経験を活かし、自信をもって取り組ませる	幼稚園・保育所で行っていた遊びを取り入れ、環境が変わる中でも自信をもって生活できるきっかけをつくる。 授業や生活の中で、幼稚園や保育所で行ってきたことを思い出させたりしながら、自分ができることとして自信をもたせる。

時間割 第1ターム 4月7日(火)～10日(金)					
	火	水	木	金	土
朝学習	6年生と交流(朝の準備, 読み聞かせ, 校歌, クイズなど)				
	①ランドセルを机に置く。 ②ジャンパーと帽子をコート掛けにかける。 ③提出物を所定の場所に出す。 ④学習用具を机の中に入れ, ランドセルをしまう。(ロッカーの使い方) ⑤朝のあいさつ・今日の連絡・健康観察・連絡帳の内容確認(下校先の確認)				
1	生活	音楽	行事	国語	
	トイレ指導 朝の準備のしかた	手遊び歌 校歌 さんぽ	二計測	はるがきた 読み聞かせ 音読	
2	生活	国語	音楽	算数	
	挨拶と返事 椅子・ランドセル 帰りの準備	はるがきた 読み聞かせ 音読	手遊び歌 校歌 さんぽ	数あそび 1～5の数	
2	生活	生活	生活	学活	
中休み	入学式				
3	生活	生活	生活	学活	
	今日から1年生 自己紹介	教室にあるもの 靴箱・洗面所	学校の生活 自己紹介発表	全校集会	
3	6年生と交流 集団遊び				
	下校指導	下校指導	下校指導	下校指導	
4	下校指導	下校指導	下校指導	下校指導	
	下校先の確認	下校先の確認	下校先の確認	下校先の確認	
備考					
			家庭環境調査票回収		3時間授業開始

クラスに児童を迎える準備	掲示物を使ってわかりやすく	親しんできた遊具や用具を使って
クラスの壁面に1年間の学校行事の紹介のポスターを掲示し、在校生が歓迎する交流会を行い、楽しい学校生活をスタートさせる。	朝の準備を絵や文字で表したり、声の物差しを用いたりして、視覚的に示しながら指導する。	幼稚園・保育所で使ってきた遊具や道具を用意し、遊んできたことなどを取り入れる。

第2ターム

自分のことは自分でできるように

授業に向かう意識や態度を身につけて楽しく学習する。また、幼稚園や保育所との違いに気づき、小学校での学習に対する好奇心を高める。

ねらい

- 学校での生活の仕方を知り、自分のことは自分でしようとする。
- 授業中は、自分の席に座り、教師や友だちの話をしっかりと聞く。
- 学習の流れを知り、学習への意欲をもつ。
- みんなで楽しく給食を食べることができる。

幼稚園・保育所の経験をもとに

- 朝の準備など、身の回りのことを自分でする。
- 自己紹介をしたり、さまざまな場面で自分の考えや思いを言葉で相手に伝えたりする。
- しりとりなどの文字遊びや、友だちとのつながり遊びを活かす。
- 正しい箸の使い方を確認し、楽しんで給食を食べる。

生活の視点

なかまづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●自己紹介を通して、自分のことを言葉で伝え、相手の話をしっかりと聞き、知ろうとする。 ●クラスの友だちと遊びや生活をともにする中でかかわりを広げる。 ●授業を受ける時は、教師や友だちの話をしっかりと聞く。
じぶんをたかめる	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の名前を相手に知ってもらい、相手の名前も覚えることで親しみを深める。 ●クラスの友だちの良いところを見つけ、親しみをもつ。 ●集団生活の中で、周りの状況を理解しながら、自分で考えて行動する。
げんきにすこす	<ul style="list-style-type: none"> ●チャイムを合図とした時間の区切りがあることを知り、時間を意識して行動する。 ●授業準備(教科書、ノート、筆記用具などを机の上に出す。休み時間にトイレに行く)をする。 ●休み時間と授業時間の切り替えができ、集中して授業を受ける。
たのしくまなぶ	<ul style="list-style-type: none"> ●教材や道具に親しみ、積極的に学習に取り組む。 ●正しいえんぴつのもち方や文字の書き方、正しい発声の仕方を身につける。 ●簡単なひらがなや数字遊びを通して楽しく学ぶ。

家庭・地域	幼稚園・保育所・こども園	小学校
学年通信を通して子供の様子や行事や持ち物などを知らせ、子どもがスムーズに学校生活を送れるようにする。	参観日は、幼稚園・保育所にも案内し、就学前教育・保育と小学校教育の違いや、共通することについて理解をはかる。	教師間で子供の様子に対する情報交換を行い、子供が小学校生活に慣れるように指導内容の改善・工夫を行う。



指導のポイント	
学校生活の仕方を教える	運動場・保健室・職員室・体育館・図書室など生活に必要な場所を教える。 さまざまな場所の使い方やそこでのルールを伝える。 チャイムを合図とした時間の区切りを知らせ、休み時間は元気に体を動かして過ごせるようにする。
学習規律を教える	イスの座り方やえん筆の持ち方などを繰り返し丁寧に指導する。 「です」「ます」を使った発表の仕方を教える。 運筆や音読などの学習を行い、学ぶ意識を高める。
新しい友だちをつくれるようにする	クラスで自己紹介をし、友だちを知るきっかけをつくる。 体育や生活の時間に、集団遊びを取り入れ、クラスの友だちとのつながりをつくる。 下校時に同じ地区の友だちの顔や名前を覚えるように声をかける。

時間割 第2ターム 4月14日(火)～17日(金)					
	月	火	水	木	金
朝学習		6年生と交流(朝の準備, 読み聞かせ, 校歌, クイズなど)			
		①ランドセルを机に置く。 ②ジャンパーと帽子をコート掛けにかける。 ③提出物を所定の場所に出す。 ④学習用具を机の中に入れ、ランドセルをしまう。(ロッカーの使い方) ⑤朝のあいさつ・今日の連絡・健康観察・連絡帳の内容確認(下校先の確認)			
1		国語	国語	国語	国語
		はるがきた 鉛筆の持ち方 自分の名前	お話きたいな なぞり書き	お話きたいな ひらがな	なんていおうかな ひらがな
2		生活	生活	算数	図工
		学習の始まり 教科の説明	学校の生活 服のたたみ方 整理整頓	たりのかな 1～5の数	クレヨン すてきなかたち
中休み		6年生と交流 集団遊び			
3		下校指導	行事	図工	体育
		下校先の確認	視力検査	すきなもの 絵	整列 体ほぐし なわとび
4		下校指導			
		下校先の確認			
備考					

子供・教師との関わり	図や文字を掲示する	友達を知るきっかけづくり
長い休み時間には、担任は児童と一緒に運動場に出たり、教師間連携を密にし、教室以外の安全も確保する。	椅子の座り方や鉛筆の持ち方、受け答えの仕方などを図や文字を用いて教室に掲示し、常に意識できるようにする。	自己紹介カードや、名刺交換遊びなどを通して、友達と関わったり、掲示したりして、お互いを知るきっかけにする。

第3ターム

係の仕事をやってみよう!!

給食や朝の会などの際に、当番としての役割を理解し、自分から行動する。また、基本的な学習規律を身につける。

ねらい

- 友だちと協力してさまざまな活動に取り組む。
- 一人一人が自分の役割を理解し、責任をもって自ら行動する。
- 学習環境を整えて、スムーズに勉強できるようにする。
- 当番（日直、給食）の仕方を知り、仕事をやりきる心地良さを感じる。

幼稚園・保育所の経験をもとに

- 朝の身支度を始め、基本的な生活習慣が身につく。
- 道具や身近なものを使って数を数えたり、鉛筆を使って文字や数字をかいたりして遊ぶ。
- 自分が経験したことを、友だちの前で話す。
- 絵本を読むことを通して、文字や言葉にふれる。

生活の視点

なかまづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 教師や友だちの話を正しい姿勢で、しっかりと聞く。 ● 友だちに話をきいてもらえる安心感を覚え、親しみをもって行動する。 ● 給食の準備やそうじなどで、友だちと声をかけあったりしながらスムーズにできるようにする。
じぶんをとく	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分が体験したことや思ったことを自分の言葉で伝える。 ● 遊びを通して、友だちとのかかわりを広げる。 ● 友だちの良いところを見つけて、かかわりを深めようとする。
げんきにすぎず	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りのことや給食の準備、後片づけなどを自分で考えて行動する。 ● 学校のルールを理解し、守りながら楽しく過ごす。 ● 食材や、それを育てている人、調理している人に感謝の気持ちを持ち、好き嫌いをせずに食べる。
たのしくまなぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● これまでの生活や遊びの経験を小学校の学習につなげたり、活かしながら積極的に学ぼうとする。 ● 学習する姿勢を身につけ、正しい姿勢で授業を受ける。 ● 声を出すことによって、正しい言葉づかいや文字を覚える。

家庭・地域	幼稚園・保育所・こども園	小学校
家庭訪問を通して、家庭での生活態度や配慮が必要なことなどについて把握する。 学校の指導内容（鉛筆の持ち方など）を保護者にも伝え、家庭と一緒に身に付けさせていく。	幼稚園や保育所で取り組んできた遊びを通じた学びの内容について共有し、小学校での教育課程に活かしていく。 幼稚園・保育所の保育者と連携し、子供それぞれの特徴を理解する。	学年部会などで生活上の約束やルール（給食、そうじなど）を統一する。 他の小学校での取組などを情報共有し、参考になる取組を自校でも実施する。



指導のポイント	
学習規律を身につけさせる	<ul style="list-style-type: none"> ●授業を受ける際に、正しい姿勢や受け答えの仕方を身につけさせる。 ●ノートや筆箱などの教材の置き方・使い方を知らせる。 ●チャイムを意識して行動できるように指導する。
給食指導を通して給食に興味をもたせる	<ul style="list-style-type: none"> ●安心して給食を食べられるように個々に配慮する。 ●箸、食器の正しい使い方を知らせる。 ●決められた時間内に食べられるよう見通しをもたせる。
自分の役割を意識させ協力関係をつくらせる	<ul style="list-style-type: none"> ●当番活動や班活動に協力しながら取り組むように声かけをする。 ●食べられる量を配膳して、残さず食べられるように指導する。 ●給食当番の仕事を責任をもって取り組むように指導する。 ●掃除用具の使い方や掃除の仕方を指導する。

時間割 第3ターム 4月20日(月)～24日(金)					
	月	火	水	木	金
朝学習	6年生と交流(朝の準備、読み聞かせ、歌、クイズなど)				
	【登校後、自分でできるように】 ①ランドセルを机に置く。 ②ジャンパーと帽子をコート掛けにかける。 ③提出物を所定の場所に出す。 ④学習用具を机の中に入れ、ランドセルをしまう。(ロッカーの使い方) ⑤朝のあいさつ・今日の連絡・健康観察・連絡帳の内容確認(下校先の確認)				
1	国語	国語	国語	国語	国語
	なんていおうかな ひらがな	どうぞよろしく ひらがな	どうぞよろしく ひらがな	どうぞよろしく ひらがな	こんなもの見つけたよ ひらがな
2	算数	行事	算数	生活	算数
	たりのかな 1～5の数	聴力検査	いくつといくつ 5を分ける	こまった時は 順番を守る	同じ数のなかま
中休み	6年生と交流 集団遊び				
3	道徳	音楽	図工	算数	体育
	がっこうだいすき	1年生を迎える会 校歌	わたしのおひさま	いくつといくつ 5を分ける	整列 体操 おにごっこ
4			図工	学活	道徳
			わたしのおひさま	食育 給食のルール	きもちのよい せいかつ
備考			4時間授業開始	給食開始	

学習規律をそろえる	楽しく給食できる環境づくり	時間割・ルールの掲示
学校内で異なる授業においても学習規律をそろえることで、子どもへの定着を図る。	初めての食育の授業を実施し、食材や献立表を掲示し、食や栄養に関する興味・関心を高める。	一日や一週間の見通しをもった学校生活を送れるように、授業内容なども記載した時間割を掲示する。授業中や休み時間などのルールを掲示する。